

私立大学図書館協会西地区部会  
中国・四国地区協議会 2005 年度総会  
議 事 要 録

開催日時 2006 年 4 月 21 日(金)9:00 ~ 11:00

開催場所 サンポートホール高松 高松市サポート2-1

参加校 33 校 50 名

挨拶 (理事校) 広島経済大学図書館 館長 片岡幸雄

議長選出 慣例により地区理事校の館長(広島経済大学図書館 片岡館長)が選出された。

自己紹介 参加者全員の自己紹介を着席順に行った。

## 議 事

### 報告事項

- 1 2005 年度 中国・四国地区協議会会務報告
- 2 2005 年度 西地区部会会務報告、予算執行状況報告、  
2006 年度事業計画(案)及び予算(案)、役員校、当番校について
- 3 2005 年度 私立大学図書館協会会務報告  
第 67 回(2006 年度)私立大学図書館協会総会・研究大会について

地区理事校の広島経済大学(西川)から「総会資料」1 頁 ~ 14 頁に基づき上記 1 ~ 3 の会務報告等について一括して報告があった。また、協会 HP 委員の辻(広島経済大)氏から HP 委員会の活動報告が、協会賞・研究助成審査委員の東條(四国学院大)氏から協会賞審査委員会ならびに研究助成審査委員会の活動報告がなされた。

### 協議事項

#### 「第 1 号議案」2006 年度(第 36 回)私立大学図書館協会中国・四国地区研究会について

2006 年度責任幹事校の高松大学(高杉)から総会資料 13 頁に基づき中国・四国地区研究会の開催要項(案)が提案され、異議なく原案通り承認された。

#### 「第 2 号議案」2007・2008 年度私立大学図書館協会中国・四国地区理事校について

広島経済大学(西川)から「地区理事校は、3 地区の持ち回りでローテーションすることになっており、2007・2008 年度の地区理事校は、四国地区から選出されることになっている。四国地区での取り決めによると、四国学院大学が就任される予定である」との提

案があり、全会一致で承認された。承認後、四国学院大学の根本館長より引き受けのご挨拶があった。

#### 「第3号議案」2008年度私立大学図書館協会西地区部会研究会当番校について

広島経済大学(西川)から「昨年度の総会で西地区総会・研究会の引き受けについて新しいローテーションが決定した。この事によって2008年度の西地区研究会当番校が広島・山口地区となった。広島・山口地区で協議の結果、広島経済大学が当番校に選出されたのでご承認いただきたい」との提案理由が述べられた。

協議の結果、提案どおり広島経済大学の当番校が了承された。

#### 「第4号議案」2007年度私立大学図書館協会中国・四国地区研究会発表校について

広島経済大学(西川)から「昨年度総会で、2007年度の中国・四国地区研究会の発表校で広島・山口地区が未定であった。広島・山口地区で協議した結果、日本赤十字広島看護大学さんにお引き受けいただいたのでご承認を頂きたい。」との提案理由が述べられ、了承された。

#### 「第5号議案」中国四国地区協議会におけるメールによる公文書の送付について

広島経済大学(西川)から、「中国・四国地区協議会ではこれまで、総会とか研究会の案内など公文書は、郵送するように前任理事校から引き継いでいる。昨年度、中国・四国地区協議会のメーリングリスト(ML)を整備し、2006年度総会の案内を試験的にメールで案内したところ、特に問題はなかった。郵送による経費と労力の負担は大きく、担当校の負担を軽減するために、今後は公文書の送付をメールで送付することにご理解とご了解をいただきたい。」との提案説明があり、協議に入った。

郵送の経費が年間どれくらいかの質問があり、総会と研究会で年間5～6回の郵便物を41大学に出す約3万円くらい掛かっているとの回答があり、全会一致で提案は承認された。

#### 「第6号議案」中国・四国地区研究会への近隣地区からの参加について

広島経済大学(西川)から「資料14ページに記載の通り、西地区部会の役員会において地域間交流の一環として各地区の研究会に他地区からも参加できるようにしてはどうかとの提案があり、中国・四国地区協議会での対応を協議したい」との提案説明があった。

徳山大学より規程ではどのようになっているのかとの質問が有り、資料25ページの規程によると第2条で、「研究会は中国・四国地区の加盟校の図書館員で構成する」と有るが、第4条第3項で「他の地区の研究会との連絡および情報交換」を行うとあるので、規程上の問題は無いとの解釈で、西地区部会役員会の提案は了承された。

## 確認事項

広島経済大学図書館(西川)から「総会資料」15ページに記載されている事項について、以下のとおり確認がなされた。

1. 2006年度(第36回)中国・四国地区研究会発表校  
岡山・鳥取地区　くらしき作陽大学  
広島・山口地区　広島女学院大学  
四国地区　聖カタリナ大学
2. 2007・2008年度中国四国地区研究会責任幹事校  
2007年度(広島・山口地区)　広島女学院大学  
2008年度(岡山・鳥取地区)　吉備国際大学

## その他

1. 西地区内文書のメール配信について  
2005年度第3回西地区部会役員会で、「メール送信可能な文書は、メールへ変更し紙媒体での送付を行わない」との取り決めが、地区理事校の広島経済大学より周知された。
2. 協会活動活性化策に伴う規程改正等について  
広島経済大学(西川)から「私立大学図書館協会での永年勤続表彰制度廃止に伴う協会活性化策として、協会賞授与規程と研究助成規程の改定案が提案された。中国・四国地区としてこの案に対する意見をお願いしたい」との発言があり、改定の概要が資料15ページに基づいて説明された。  
加盟校からは特に意見は出ず、概ね提案を了承するとして取り纏められた。
3. 全国図書館大会(岡山大会)について  
岡山理科大学(西崎)から、平成18年度全国図書館大会が10月26～27日の日程で岡山で開催されるとの案内があり、多くの参加をお願いしたいとの発言があった。大学図書館部会は「高めよう学生の図書館利用満足度」というテーマで開催され、立教大学の牛崎進氏、文教大学の戸田あきら氏の講演をはじめ、長崎大学の長澤氏、「図書館に訊け」の著者で同志社大学の井上真琴氏、一橋大学の長森輝久氏などの発表が予定されているとのことであった。
4. 2006年度西地区部会総会の開催について  
広島修道大学(石丸)から、2006年度西地区部会総会の当番校として、開催内容について説明があった。講演は、作家の見延典子氏と広島修道大学名誉教授で平和学の岡本三夫教授をお願いしており、多数の参加をお願いしたいとのことであった。